

# Vol.5 希望する進路への路

こんにちは、広報部長です。

余りに早い梅雨明けと、その後の雨天に振り回されていますが、学校は無事に1学期の終業式を終え、夏休みに入りました。

夏休みとはいえ、高校3年生にとっては大事な時期ですね。

今回は、そんな受験生を支える先生方の奮闘をお伝えします。

夏休みに入ってすぐ、高校3年生は進路について面談を行います。

普通は生徒・保護者・クラス担任で面談をしますが、高校3年生は、**隣のクラスの担任と学年主任**が加わり、「**五者面談**」になります。

こうして、受験生を**学年全体**で支えていきます。

それぞれの進路希望を確認したら、具体的な動きが始まります。

まず、学校推薦型選抜（指定校制）希望者の校内選考が行われます。それから、夏休み中に入試が始まる総合選抜型入試（旧AO入試）への対応ですね。

これらの入試では、**自己推薦文**などが必須になっていることが多く、クラス担任を中心にサポートをしていきます。

また、面接が課される場合には、学校で**面接練習も行います**。

一方、一般選抜で入試の突破をめざす生徒に向け、**夏期講習**が始まります（もちろん無料実施です）。

**5教科各科目の講座が設定され、希望する講座を自由に選べます**。

午前中を中心に、多くの生徒が講習に取り組んでいます。

私達の取り組みも、生徒の頑張りがあってこそ。

**真剣に将来を考えていく中で、生徒自身が成長していく**様子は、頼もしくもあります。

それぞれの進路に向かって、頑張って欲しいですね。

以上、広報部長からでした。